



発行所：三重県曹洞宗青年会
発行責任者：松田徹英 ☎ (059) 274-0464
三曹青公式サイト <http://www.sansousei.com/>

三重県曹洞宗青年会

検索



拝啓 新春の候、管内ご寺院様には
新たなる年を迎えられ、ますますご清
祥のことと拝察申し上げます。
平素は青年会活動にご理解ご協力を
賜り厚く御礼申し上げます。
この度、三重県曹洞宗青年会第二
十四代会長を関係各位のご推薦、ご了
解を賜り、拝命させていただくことと
なりました。

三曹青は五十五名に及ぶ会員を有
しており、有能な人材が数多くいる中
で、愚生がその任にあたるとは考えて
もありませんでした。歴代において、
その任を全うされてこられた先輩諸
師には到底及びませんが、ご縁があり
お声掛け頂いたことに感謝し、
任期を務めてまいり
たいと存じます。

拝啓 新春の候、管内ご寺院様には
新たなる年を迎えられ、ますますご清
祥のことと拝察申し上げます。
平素は青年会活動にご理解ご協力を
賜り厚く御礼申し上げます。
この度、三重県曹洞宗青年会第二
十四代会長を関係各位のご推薦、ご了
解を賜り、拝命させていただくことと
なりました。

昨年は、ワールドカップサッカーに
おける日本選手の活躍、二人のノーベ
ル賞受賞といった華々しいニュース
もありましたが、政治・経済・人権・
教育・犯罪の低年齢化・領土問題等々、
ありとあらゆる問題が絡み合
い、幾重に重なりあつて複雑化し、思
いもよらぬ問題が多発し、社会情勢は
激流の如く変容しております。

私たちは時代に向き合い、壇信徒の
心の支えとなり、学びの拠点としての
寺院づくりを心がけなければならな
いと思います。大きな課題が山積して
いるこの時代であればこそ、私たち青
年僧の力が必要であるようを感じま
す。人と人とのつながりを大切にする
ことで感謝の念が湧き、一人一人の祈
りが大きな力となつて、困難な時代を
生き抜いて行くものと信じています。

また、青年会の主たる活動として月
例研修、見聞楽、緑蔭禪の集い、和太
鼓僧伽「鼓司」、IT事業等は、いずれ
も大切にしてきた基幹となる活動で
あり、そうした中で特定の活動に突出
することなく、調和を保ちながら進め

就任挨拶



第
30
号

三重県曹洞宗青年会
第一十四代会長

松田徹英

ていくことも肝要なことであると認識しております。そこで、今後も継続させたいいただきたい活動に関しましても、会員の皆さんのご理解、ご協力を切にお願いいたしますとともに、一層のご精進を念じます。

平成二十六年には三重県曹洞宗青

年会五十周年という大きな節目の年になります。記念大会事務局も新たに発足し、事務局長並青年会員全員が一丸となつて初心を忘れず、新たなる第一歩を実りある明日に向けて踏み出します。

最後に、一層の仏法興隆と寺門繁栄を祈念いたし、就任挨拶と代えさせて頂きます。

合掌



退任挨拶



第二十三代会長 宮澤匡俊

管内御寺院老師各位には益々ご健勝にて四衆御接化のこととお慶び申し上げます。

平素は青年会の活動に御支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年十一月の総会にて任期満了に伴い青年会会长の任を退きました。任期中は、管内御寺院様・諸先輩宗師の皆様にはご支援ご指導を頂き、また青年会会員宗師の皆様にも大変なご助力を頂きました事、厚く御礼申し上げます。

お陰様を持ちまして二年間の任期を務めさせて頂く事が出来ました。

振り返りますと、この二年間は対外的な事業がなく從来からの活動を充実させる事と、『見聞樂』という新しい形の布教教化活動に取り組む事で「会員相互の情宣を厚くして互いに連絡連携して自己の研鑽に励み、以つて宗風を挙揚すること」というスローガンに沿った活動ができたのではないかと思つております。

特に二年間で

三回の開催となりました『見聞樂』という活動で

は、現役青年会員が



未熟ながらも何事に対しても一丸となつて一生懸命取り組む姿勢を表現する事により、檀信徒の方々はじめ老若男女を問わ

ないすべての参加者の皆様に、この過し難い今の世の中を皆で力を合わせて生き貫いて行くんだという情熱と氣力を感じて取つて頂き、共感して頂けたのではないかと感じています。これひとえに会員の皆様のご助力と諸先輩方のご指導の賜物と感謝しております。

合掌



伝道車が新しくなりました!



六代目
伝道車



トヨタ ハイエース スーパーGL
(ワイド・ミドルルーフ 10人乗り)

この度、宗務所様の伝道機器購入積立金で、青年会の新しい伝道車を購入させていただきました。布教活動等に是非ご利用下さい。

※問い合わせは お近くの青年会員 または 伝道車係 藤原信彦まで

に感謝いたしております。

最後になりましたが、松田徹英新会長のもと一致団結して新たな青年会活動に取り組み始めております。第四回『見聞樂』も既に開催されました。

まだまだ過し難い世の中では御座いますが、少しでも社会全体に元気・気力・楽しみをお分け出来ます様、会員一同精進して参りますのでご指導ご

月例研修やその他の活動におきましては会員の出席者数が以前に比べ随分と増えており、会員の皆様の青年会活動に対する意気込みと情熱

青年会活動スナップ



5/7 第三回見聞楽(長泉寺)



1/29 托鉢(泉寿院)



7/24.25 緑蔭禪(廣泰寺)



8/19 徒弟研修会(宗務所会館)



12/1 第四回見聞楽(地蔵院)



各担当よりご案内

緑陰寺担当 西脇 章弘

この度、緑陰寺の集いの事務局を担当させて頂くことになりました。青年会にとって最も重要なこの行事を大過なく無事円成できますよう精一杯務めさせていただきま充実した坐禅会が修業できますよう精進を重ねていく所存です。

最近では青年会会員の参加者も増え、参禅者への細やかな気配りもできるようになってきました。会員一同、一致団結しよりお願い申し上げます。

今年度の開催時期や会場につきましては未定でございますが、決まり次第、青年会ホームページや書面でお知らせ致しますので例年同様御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

月例担当 武内 亮道

本年度より月例担当となりました宜しくお願ひいたします。

本年度の月例研修は三佛忌を中心初心に返り今までに研鑽してきたことをもう一度確認し、さらなるステップアップをした

いと思います。また、見聞樂事業を今年も続けてゆきたいと考えておりますので、教場等のご提供を宜しくお願ひ致します。

全曹青担当 廣 晃志

この度、定例総会におきまして全曹青係を仰せつかりました。全国の曹青と円滑に連絡が取れるよう、精一杯勤めさせていただきます。会員一同、日頃研鑽してまいりました事を發揮し一丸となつて努めて参りたいと存じますので、ご指導ご支援いただけますよう宜しくお願ひ申し上げます。

東海曹青担当 世古 裕規

この度、総会におきまして東海曹青を担当させて頂くことになりました。東海各曹青と協力し合つて、活動が円滑に進みますよう精一杯つとめさせていただきます。

本年度は、十一月二十三日に刈谷市に於きまして東海管区大会が行われます。会員宗師の皆様には何かとご多忙とは存じますが、多数のご参加をお願い致します。

から青年会だよりの編集も任せられることとなりました。それに伴い今年度より、たくさんの新人会員にIT事業部へ入つて頂くこととなりました。それに若い力を結集して、青年会活動を盛り上げてゆきたいと考えております。



口 IT事業担当 日山 賢吾

これからも熱意を持つて布教していく法要等、記念の日に演奏させて頂く機会があれば喜んで参ります。近隣の青年会員を通じて御依頼下さい。こちらから連絡させて顶きます。

事務局便り



今年度も定例総会で承認を頂いた事業、その他臨時法要等に一同全力をもって精進努力してまいりますので宜しくお願ひ申上げます。

青年会活動の幅を広げるために少人数での坐禅会をお手伝いさせて頂きます。対象も子供から大人までどなたでも結構です。内容としましては二時間ほどの坐禅会になります。坐禅と坐禅指導その他にも映画等、会場主の御寺院様に合わせます。坐禅会を開催するときはお気軽に本部事務局かお近くの青年会員にお声を掛けてください。

伝道車布教も期間を問わず活動させていただきます。こちらは宗務所行事となりますので、宗務所の方へお申し込み下さい。和太鼓チーム「鼓司」が県内を始め全国で活躍し好評をいただいております。県内御寺院様に於かれましても、晋山結制など諸行事で「太鼓の演奏」とお考えの方は、お声を掛けて頂ければ、「ご相談の上、演奏に伺いますので、よろしくお願ひ申し上げます。

青年会ホームページも一新し、全国的にもまれに見る画期的なものとなりました。青年会活動を身近に感じることができますので、ぜひ一度ご覧ください。

近年、青年僧侶が統々と青年会に参加していましたが、まだ参加しておられない各御寺院様の御弟子様、お知り合いの若い方にも一声かけて頂き、是非とも入会していただきますようお願い申し上げます。青年会活動が活発になることにより、今後の県内寺院の交流と親睦、また自己の研鑽がますます進んでいくものと確信しております。

何卒ご理解いただきますよう

よろしくお願ひいたします。

会費納入のお願い

平素は青年会活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

青年会の各活動は、みなさまの会費によつて成り立つております。会費の納入がお済みでない方は、お近くの青年会員または、会計朝日雄道までお問い合わせください。

正会員 一〇、〇〇〇円
賛助会員(口) 五、〇〇〇円



伝道車担当

藤原 伸彦



傳道車担当

藤原 伸彦

鼓司担当

藤原 伸彦

月例担当 武内 亮道

本年度より月例担当となりました宜しくお願ひいたします。

本年度の月例研修は三佛忌を中心初心に研鑽してきたことをもう一度確認し、さらなるステップアップをした